

(S27-47 用)

研究課題名	慢性膵炎に対する外科治療の実態調査と普及への課題解析 -多施設共同後向き観察研究-
研究期間	承認日 ～ 2018年3月末日 対象となる期間:西暦2005年1月1日から西暦2014年12月31日まで。
研究の目的と意義	慢性膵炎の疼痛に対し、これまでに外科治療が行われた症例に関して、疼痛の程度、初期治療、二次治療、手術前の内視鏡処置回数、手術までの期間、手術に至った理由、術後の予後・転帰について後向きに検討し、本邦における慢性膵炎の疼痛に対する外科治療の適応、位置づけを明らかにすることを目的とします。
研究方法	対象は西暦2005年1月1日～西暦2014年12月31日の期間に慢性膵炎に対して外科治療を行った症例。 患者情報、術前評価項目、手術記録、術後の経過/予後（短期予後）、術後の経過/予後（長期予後）について後ろ向きに検討します。 ・主要評価項目：慢性膵炎の疼痛に対する外科治療の短期及び長期の手術成績 ・副次評価項目：慢性膵炎の疼痛に対し外科手術に至る要因，経緯 また、全てのデータに対し、匿名化处理を行ないますので、被験者の方の個人情報 は完全に保護されます。
個人情報の保護、研究参加の拒否について	利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	京都第二赤十字病院 (職名・氏名) 外科・副部長・山口 明浩 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代)